

⊕ 市の将来都市像  
◇ 市民協働のまち  
◇ 環境先進都市  
◇ 子育て・保健福祉のまち  
◇ 商業・文化芸術都市

発行・町田市 編集・政策経営部広報広聴課広報係  
〒194-8520 東京都町田市中原1-20-23  
市役所の代表電話042・722・3111  
町田市コールセンター042・724・5656  
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)  
ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>  
携帯版 <http://www.city.machida.tokyo.jp/mobile/>



## 今号の紙面から

2面

「成人健康診査」は健康づくりの第一歩

4面

介護保険地域密着型サービス事業所 開所します

6面

市立博物館  
「絵皿は語る—陶磁器で楽しむ明治・大正・昭和の世相と風俗」

家庭用有料ごみ袋1組(10枚入り)の新価格  
[燃やせるごみ用・燃やせないごみ用共通]

袋の種類	新価格	現行価格
ミニ袋(5ℓ相当)	80円	100円
小袋(10ℓ相当)	160円	200円
中袋(20ℓ相当)	320円	400円
大袋(40ℓ相当)	640円	800円

【事業所用有料ごみ袋】  
事業所用有料ごみ袋は、6月1日から次のとおり価格を引き下げます。販売開始は5月31日からです。  
事業ごみ専用袋(30ℓ相当)新価格11800円(現行30000円)  
※現行価格の有料ごみ袋は、6月1日以降も引き続き使用できます。

## 6月から事業所用有料ごみ袋 8月から家庭用有料ごみ袋 価格を引き下げます

2005年10月から、ごみの有料化を行ってきましたが、家庭から排出されるごみが減り、大きな成果があったため価格の引き下げを行います。また、事業所用有料ごみ袋については、小規模事業者に対する緊急経済対策として行います。

### 【家庭用有料ごみ袋】

8月1日から家庭用有料ごみ袋の価格を左上表のとおり引き下げます。計画的な購入をお願いします。  
※現行価格の有料ごみ袋は、8月1日以降も引き続き使用できます。  
※販売開始は7月31日を予定しています。

【旧価格の有料ごみ袋が未開封(10枚1組)のまま残ってしまったら】  
希望により、外袋が未開封のもの(10枚1組)に限り、新価格との差額相当分について有料ごみ袋をお渡しする方法で精算します。

○事業所用有料ごみ袋は、旧価格の有料ごみ袋10枚1組に対し、新価格との差額相当分、7枚をお渡しします。精算時期と場所は右下表のとおりです。  
※各販売取扱店での精算や、現金による精算は行いませんのでご注意ください。  
☎ごみ減量課 ☎797・0530

事業所用有料ごみ袋精算場所等一覧

精算場所	期間	時間
市役所本庁舎	6月1日(月)～14日(日)	8:30～17:00
リサイクル文化センター	6月1日～2010年3月31日、祝日及び年末年始を除く月～金曜日	
南、なるせ駅前、鶴川、忠生、小山、塚の各市民センター	6月5日(金)～7日(日)、12日(金)～14日(日)	

### 町田市副市長に 鷺北秀樹氏が 就任



鷺北秀樹副市長

3月30日に開かれた市議会本会議で同意を得て、副市長に鷺北秀樹氏が4月1日付で就任しました。任期は4年です。

### 岩崎副市長が 退任



岩崎治孝氏

岩崎治孝副市長が3月31日付で退任しました。

### 〈経歴〉

昭和24年生まれ、60歳。昭和46年に町田市就職。水道部給水課長、建設部長などを歴任、平成20年4月から政策経営部経営改革室長

部長級の人事異動は3面に掲載しています

## 町田市民病院 小児二次救急を再開します

町田市民病院は、昨年9月から小児科医師の不足のため、小児救急医療を休止してまいりました。このたび、二次救急再開に必要な医師の増員ができたため、4月11日午前0時から救急車による搬送、市

内の開業医及び町田市医師会準夜急患ごどもクリニックからの紹介に限定して小児二次救急を再開することになりました。  
なお、平日の午前中(9時から11時30分)以外に直接来

院された場合は、診療ができませんので、ご理解・ご協力をお願いします。  
また、救急車を呼ぶかどうか迷った時は、東京消防庁救急相談センター(☎7119、本紙8面市民力レナー欄を参照下さい)へご相談下さい。

町田市民病院医事課 ☎722・2230

## 鶴川駅前公共施設 基本計画を 策定しました

市では、2009年2月に「鶴川駅前公共施設基本計画」を策定しました。策定にあたっては、町田市鶴川駅前公共施設建設調整会議、その作業部会である市民ワークショップ、行政の協働で検討を行いました。

この基本計画は、基本構想の「施設整備の基本方針」を基に、図書館・ホール・コミ  
市では、2009年2月に「鶴川駅前公共施設基本計画」を策定しました。策定にあたっては、町田市鶴川駅前公共施設建設調整会議、その作業部会である市民ワークショップ、行政の協働で検討を行いました。  
基本計画、調整会議やワークショップの検討経過の詳細は、町田市ホームページでご覧いただけます。  
☎市民総務課 ☎720・1840



(08年撮影)

ジエビネ、キエビネ、タカネエビネなど約3万株のエビネが群生しているほか、クマガイソウやクリソウなどの野草も観賞できます。開花状況については町田市ホームページまたは町田市コールセンター(☎724・5656)、町田えびね苑(☎724・1668=開園期間中)へお問い合わせ下さい。

○開園期間 4月21日(火)～5月6日(休)  
○開園時間 午前9時30分～午後4時(入園は午後3時30分まで)

後4時(入園は午後3時30分まで)  
○入園料 一般=300円、小・中学生及び高校生=100円  
○交通 町田バスセンター1番乗り場から藤の台団地行きバスで「藤の台団地」下車、徒歩5分  
※車で来場の場合は薬師池公園駐車場をご利用下さい。  
※風雨などにより危険と判断した時は一時閉園します。  
☎公園緑地課 ☎793・7612